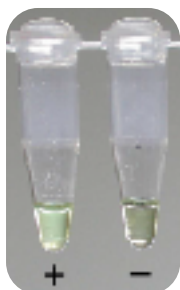


LAMP法による牛受精卵性判別キットの開発

新しいDNA増幅法であるLAMP法を利用し、従来法に比較して簡易、迅速かつ安価に受精卵の性判別を行うことができるキットを開発しました。本キットは、すでに市販されており、子牛の雌雄産み分け技術の普及に大きく貢献できるものと期待されています。



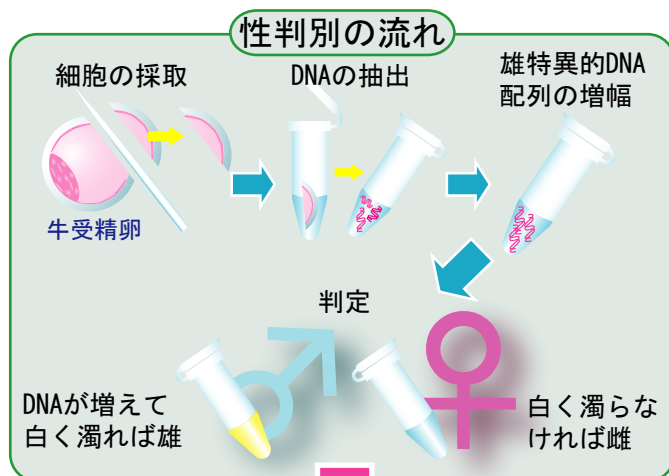
市販された牛受精卵性判別試薬キット



反応液の白濁

キットの特長

- ◇ 63℃の定温で、35分間でDNAを増幅
- ◇ DNA抽出から判定までを1時間に短縮(従来法は約3時間)
- ◇ 反応液の白濁で簡易に増幅を判定(電気泳動が不要)



道産初！脂肪交雑 3.2「北美津清号」 3.1「北乃桜号」

きたみつきよ

きたのさくら



北海道優良基幹種雄牛育成事業

受精卵移植技術を利用した全兄弟検定による予備選抜の後、毎年2頭の間接検定を行っています。平成14年度は2頭とも成績が良く基幹種雄牛として選抜されました。特に道産の種雄牛としては初めて脂肪交雑が3.0を超えました。両牛とも哺育能力の高い血統なので道内の繁殖雌牛の脂肪交雑改良に貢献できるものと期待されます。

間接検定成績

	枝肉重量	ロース芯面積	バラの厚さ	皮下脂肪厚
北美津清	331kg	44cm ²	6.1cm	2.1cm
北乃桜	355kg	49cm ²	6.4cm	2.4cm

血統

